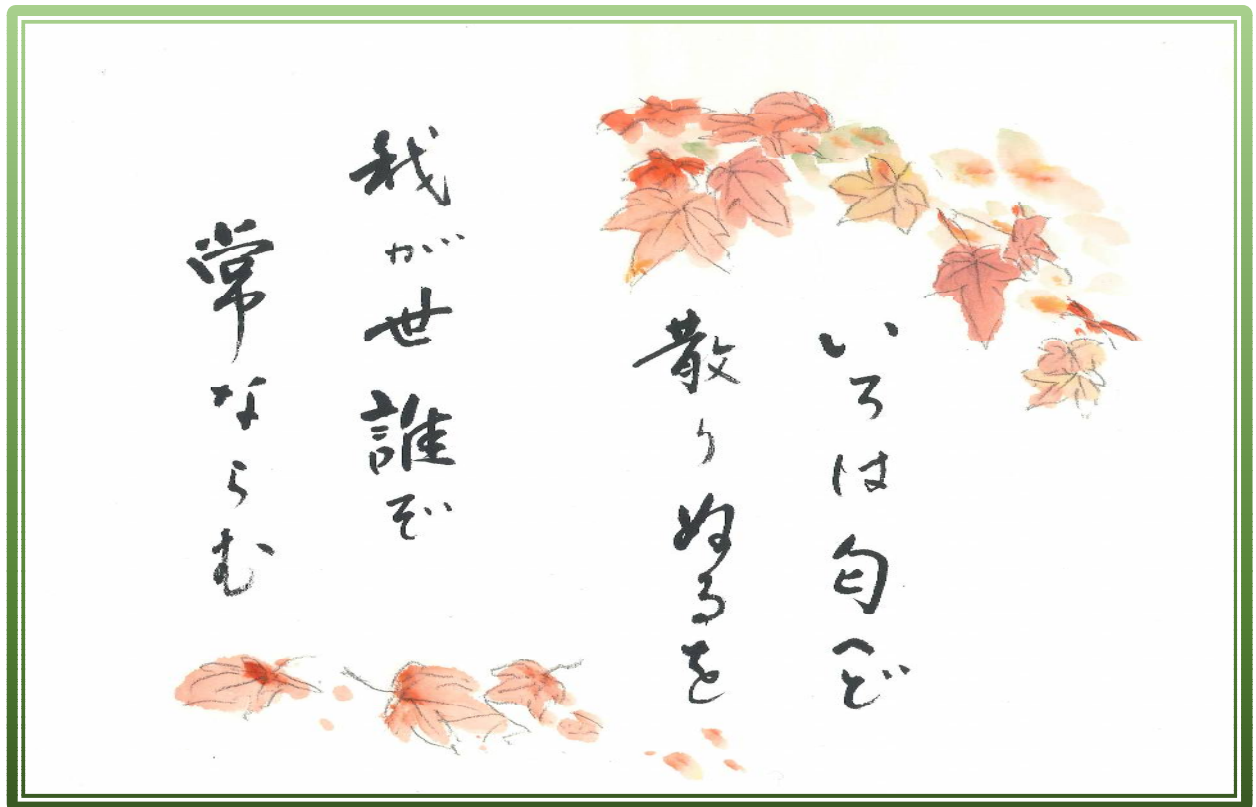


—平成30年 ^{かなづき}神無月（10月）のことば—



いろ には ら わ よ たれ つね
『色は匂へと 散りぬるを 我が世 誰ぞ 常ならむ…』

上の「いろは歌」はご存知でしょうか。近頃はあまり使われなくなったようですが、この歌は仏教の根本教義を弘法大師空海こうぼうだいしくうかいが四十七文字を用いて作られたという伝説もあり、歴史上最も尊い歌とさえ言われています。その仏教の根本思想は、『涅槃経』ねはんきょうの中の「無常偈」むじょうげという詩で、「羅刹と雪山童子の物語」らせつ せっせんという、お釈迦さまの過去世のお話として語り継がれていますので、ご紹介しましょう。

昔、ヒマラヤで雪山童子という心の清い、ひたすら真理を求め続ける修行者がいました。そんな童子を見た帝釈天たいしゃくてんは、彼の心が本物であるかを試すことにしました。人の肉を食らう羅刹のすがたに化けた帝釈天は、ヒマラヤの山で詩を歌い始めました。諸行無常しよぎょう むじょう 是生滅法ぜしやうめつぽう（作られたものはすべてうつり変わる。生じては滅していくのが世の真理である）この歌を聞いた童子は心の底から歓喜し、この素晴らしい詩を歌った主を探しました。声が聞こえた方に進むと、恐ろしい食人鬼がいました。「いま歌っていたのはあなたですか。続きを聞かせて下さい。」「いかにも、俺だ。これは過去の仏さま方が説いておられた詩で、真実が説かれた言葉である。続きも歌いたいところだが、俺は飢えている。おまえを食べなくては最後まで歌うことはできない。」「ならば私の身体を食べてください。真実を求めるものとして、あの詩をすべて聞けるのであればこの肉体など惜しくはありません。」頼みを聞き容れた鬼は、後半を歌い始めます。（次号に続く）



半僧坊大祭

平成30年 **10/14日** 小雨決行 **大祭大祈祷 10:00~**
当日入山無料
拝観のみ400円



中学生以下 入場無料

おもちゃ電車展 本堂 10:00~15:00

東海一の大本堂のなが〜い廊下で...
大迫力のレイアウトを
おもちゃ電車が走る!

入場料/高校生以上 拝観料400円



10:00~15:00

飲食屋台

- ★フライドポテト
- ★てんぐ焼き



時間	行事	場所
10:00	大祭大祈祷・稚児ご祈祷★ 神楽奉納	半僧坊真殿 神楽殿
11:00	渡御・稚児行列★	真殿前から出発
11:45	御族所到着 神事・放生会	奥山グラウンド
12:00	子ども神輿おねり	方広寺参道
14:30	津軽三味線「雅會」 引佐南部中学吹奏楽部 演奏	本堂前ステージ
16:00	大本堂 投げ餅★	本堂前

★ご当地キャラ登場

大本堂 餅投げ

16:00~

今年も静岡のご当地キャラが参加!



©浜松市

本堂前ステージ

14:30~16:00

津軽三味線 雅會
引佐南部中 吹奏楽部
その他



主催 臨濟宗方広寺派 大本山方広寺・奥山半僧坊総本殿

〒431-2224 静岡県浜松市北区引佐町奥山1577-1

お問い合わせ ☎053-543-0003 <http://www.houkouji.or.jp> 方広寺

協賛 奥山地区自治会
協賛 奥浜名湖観光協会
協賛 みやまの縁プロジェクト
協力 浜松南伊場プラスチッククラブ